

山協ニュース

岩手県山岳協会
第185号
平成26年6月26日発行
long-distance.jp/sangaku/

滝沢市山岳協会創立50周年を迎える

今年創立50周年を迎えた滝沢市山岳協会(角掛喜美夫会長)の記念式典・祝賀会が、4月29日午後5時から滝沢市ふるさと交流館で開催されました。会場には、柳村典秀市長、松本秀樹岩手駐屯地司令、清水邦夫盛岡森林管理署長、高橋会長等の来賓や近隣山岳会長、会員等70名が出席。開会にあたり角掛会長は、昭和39年岩手山を中心に関催された第8回全日本登山体育大会を契機として創立された滝沢市山岳協会の歴史にふれ、旧測候所時代、大盛会であつた岩手山村民登山大会、8合目避難小屋管理等市民とともに、岩手のシンボルである秀峰岩手山の自然を守りお山とともに歩んできた歴史を語るとともに、これからも大切に岩手山の自然を守っていくこうと挨拶。引き続き、柳村市長、高橋協会会長が祝辞を述べる。



式典では、長年市民登山をサポートして頂いている陸上自衛隊岩手駐屯地司令に市長と市山岳協会連盟での表彰状が授与されました。

式典の後、岩手大学准教授山本秀和氏の岩手山の火山活動の現状についての講演があり、

活火山である岩手山の状況について認識を新たにする。その後、参加者全員で乾杯。滝沢市山岳協会の更なる飛躍発展を誓いました。

滝沢市山岳協会は、岩手山8合目避難小屋管理、鞍掛山トレイルランニング大会等県協会行事の運営に多大なる協力を頂いています。

訃報 協会顧問 村上 力氏逝去

岩手県山岳協会顧問で、釜石岳友会会長、釜石山岳協会元会長の村上 力氏が、4月27日逝去されました。享年77歳でした。村上さんは、釜石山岳協会会長として市民登山や釜石地区山岳遭難対策連絡協議会救助隊長として山岳遭難防止活動と幅広くご活躍されました。岩手県山岳協会では、理事、評議員、顧問として半世紀を超える長きにわたって岩手の山岳界発展のためご尽力を頂きました。昭和28年四国石鎧山での第8回国民体育大会登山競技には選手として出場、その後、昭和36年から岩手国体開催の昭和45年まで常任理事として協会運営にあたられ、海外遠征、国体成功にご尽力頂き、埼玉県で開催の第22回国民体育大会山岳競技では岩手県成年男子監督を務められました。この間、平成3年から平成12年まで協会評議員、平成19年からは顧問として、協会の発展に尽力して頂きました。長年の登山活動を通じてのご功績が認められ、岩手県体育協会体育功労表彰、岩手県山岳協会功労表彰、日本山岳協会功労表彰を受賞されました。まさに半世紀以上にわたり岩手県山岳協会の発展と組織強化、そして山岳スポーツを通じて多くの人材を育てられ安全登山の啓蒙のために生涯を捧げられました。

葬儀には、生前親交のあった多くの山仲間が参列、協会高橋会長が弔辞を捧げお別れをしました。ご冥福をお祈り申し上げます。

東北六県岳連(協会)協議会出席報告

平成26年度東北6県山岳協会(協会)連絡協議会が秋田県山岳連盟担当で、5月17日(土)と18日の2日間、由利本荘市鳥海荘で開催されました。会議には東北6県から会長、副会長、理事長等20名が出席。岩手県からは、高橋会長、鈴木副会長、小山理事長、遠藤事務局長が出席しました。主な内容は次のとおりです。

①日山協報告(東北ブロック理事高橋会長報告)

平成25年度公益社団法人日本山岳協会第4回理事会報告

- ・日時 平成26年3月9日(日) 午前10時30分～午後4時00分
- ・会場 東京都 岸記念体育馆

- ・神崎会長挨拶要旨　登山の多様化、組織の固定化、役員の高齢化、公益化、国際化、情報化等の対応が必要な時代背景にある。日本山岳会は都岳連からは脱退。多摩支部が都岳連に加盟。日山協は、我が国登山界のリーダーシップをとっていかなければならぬ。



平成 28 年 8 月 11 日が国民の祝日「山の日。」日山協として「山の日」をどう位置付けていくか。今年 11 月 23 日広島で山岳平和祭を開催。日中韓レスキュー研修会、ワールドカップ、アジア山岳連盟創立 20 周年記念総会(広島)に取り組んでいきたい。

赤字予算への対応が急務である。

- ・議事結果 ○第 1 号議案 平成 26 年度事業計画(案)、第 2 号議案 平成 26 年度収支予算(案)、第 3 号議案 平成 26 年度山岳共済事業計画及び予算(案)いずれも原案の通り決定、○第 4 号議案 全国高体連登山専門部新規加盟の承認、○第 5 号議案全国高体連登山専門部長 梶本修の正会員の承認、○第 6 号議案 都岳連 2 名の参与の承認、○第 7 号議案 指導員認定承認 神奈川岳連 AC 指導員 5 名、AC 上級指導員 5 名承認
- ・報告
- ・平成 25 年度事業経過及び収支経過報告について・平成 25 年度補正予算について・代表者会議報告について・WG の経過報告について・平成 25 年度山岳共済事業経過報告について・その他

②平成 26 年度公益社団法人日本山岳協会第 1 回理事会報告

- ・日時 平成 26 年 5 月 10 日(土) 午前 10 時 30 分～午後 4 時 00 分
- ・会場 東京都 岸記念体育馆
- ・神崎会長挨拶要旨 ゴールデンウイーク中の山岳事故が 20 件と多発した。山岳共催加入者は 3 名であった。安全登山の啓蒙が大事、保険加入を促

進していきたい。公益法人へ移行して 1 年、公益法人となってなにが変わったか自問自答してみる必要がある。役員の責任、意識改革が必要、理念、目標に向かって進むための方向を定めたい。ワーキンググループを立ち上げて進めている。登山界のリーダーシップを取れる日本山岳協会が重要。ワーキンググループも一所懸命やっている。しかし期待するところまで行っていない。監査でも厳しい評価であった。登山者の 99% が未組織登山者。この現状に取り組むことが重要。



・議事結果

第 1 号議案 平成 25 年度事業報告(案)について・第 2 号議案 平成 25 年度収支決算(案)について 関連質疑 3,650 千円の赤字決算となっている、赤字になった原因の究明分析と、今後赤字決算とならないための検証をしっかりと行うこと。特定資産の 20,000 千円の流動資産への組み替えは避けるべきではないか。-----資金運用の効率化のため行った。

給与の実績減と退職手当積立金の大幅増は-----給与は不要減、手当は、現在いる職員が全員退職した場合を想定して支払いができるよう積み立てている。

・監事意見 赤字決算は、厳に避けること。なぜ赤字になったか分析対応のこと。

・第 3 号議案 平成 26 年度収支予算に係る付帯議決について-----補正予算の常務理事会一

任 第 4 号議案 正会員として秋田県佐々木義宗氏にかわり齋藤喜代志氏を承認。第 6 号議案 登録選手規程の改訂について決定、5 月 8 日現在選手登録者数 高体連(少年) 5,293 人、成年 237 人。第 7 号議案 国体山岳競技規程の改訂について、第 8 号議案 国体山岳競技運営規程の改訂については、継続審議となった。

・東北地区選出理事改選について

平成 27 年度、28 年度は、申し合わせにより秋田県担当とする。

26春期集会・観桜会

岩手県山岳協会参与会の 26 春期集会・観桜会が 4 月 24 日サンセール盛岡で開催されました。会場には参与会員 19 名が出席。協会からは高橋会長、吉田副会長が出席しました。桜観会に先立ち、参与会の在り方についての検討会が開かれ、出席会員の中から活発な意見が出されました。今後、引き続き協会 OB として果たしてきた役割、親睦交流等岳人としての交流の必要性を認識しながら引き続き検討して行くことになりました。観桜会は、今年は丁度盛岡城公園の桜も満開とあって絶好の花見酒となりました。

今後も、協会の歴史を刻んできた山仲間の懇親の場として、忌憚のない交流の場となるよう願っています。また岩手県山岳協会の発展に引き続きご指導、お力添えをお願いしたいと思います。

残雪期講習会兼指導員研修会秋田駒ヶ岳で開催 残雪期講習会報告

日 時 平成 26 年 5 月 24~25 日

会 場 国見温泉森山荘 秋田駒ヶ岳

参加者 古澤勝三 小泉昌弘 西館正治 菊池眞市
桑原清孝 土井祐之 佐藤誠（指導員）
長畑重弘 久保健治（指導員申請中）
田所一志（検定）高橋直也 岡田陽紀
藤戸大輔 一ノ倉孝太（黒工生徒）
田鎖充（黒工顧問）

内 容

24 日 18 時より宿泊者（高校生 4 名・大人 5 名）で開講式を行いました。小泉顧問より高校生に頑張って欲しいと激励がありました。大人はこれより交流会を行いました。

25 日 3 時 55 分起床、身支度を整え 5 時出発しようとしましたが当日組が来ません。15 分待ちましたがここで土井さんと高校生が出発し 5 分後とうとう来ないので残り組も出発しました。

登山道にはまだまだ残雪があり時折踏み抜いて調子が狂い歩きにくくやっと横長根に出て一休み、風が強くガスっているが寒くはない。大焼砂手前で土井さんと高校生に会い強風とガスの為に下山するとの事（高校生は歩行訓練の予定）、大人組はお花畑に向かい雪渓に入りアイゼンを付ける。先頭が見えないくらいの濃霧です。

小岳の落石を右に有り左の登りは女岳と感じながら男岳の取り付きに行きたいが分からぬ？ 戻るにもホワイ

トアウトでまずは地形図で場所の確認しコンパスで帰りの方向を合わせ進が何か物音がする、こんな時来る人がいるか？しかし新しい踏み跡が有る。

雪渓が終わりアイゼンを取り横長根に向かう。ガスが薄くなりまだ風が強く講習に使えるゲレンデを探しながら進む（9 時）現場では急斜面の歩行やピッケルワーク、スタンディングアックスピラーのセットの仕方（セルフをスノーバー・支店をピッケル）作業着を着て肩がらみの練習、滑落者を行いました。

10 時 30 分下山開始して 11 時 50 分国見温泉に到着しました。そこには当日組が待ち受けており、山中で物音したのはやはり当日組でした。濃霧と強風の為に近くにいても分からぬものでした。

閉校式では、今回は当日組が遅れてすれ違いましたので前泊した方が良いと意見が有りました。

早速温泉に入り疲れをいやして、森山荘にお礼を言い各自帰路につきました。

スポーツクライミング審判員に合格。おめでとう。

昨年 11 月 23・24 日に福島県で実施された C 級クライミング審判認定研修会を受講した 8 名の皆さんに合格されました。合格された方は以下のとおりです。

小山勝穂、菊池眞市、四戸岳也、鎌田芳弘、伊藤圭
島崎操一、高橋亜也加、和田周子
おめでとうございます。

平成 26 年度高校総体登山競技開催

女子 盛岡一高・男子岩手高校 2 連覇達成！

今年で第 66 回（登山競技は 55 回）を数える平成 26 年度岩手県高等学校総合体育大会登山競技は、県高体連登山専門部（部長 大迫高校高橋 正校長・委員長盛岡一高校 佐藤幸久先生）主管で 5 月 30 日（金）から 6 月 1 日（日）八幡平市の焼走りキャンプ場を基地として岩手山焼走りコースで開催されました。今年の大会には、男子 17 校、女子 3 高校が出場。大会期間中は天候にも恵まれ、例年以上に多い残雪と標高差 1,400m と例年になく多い残雪、そして 5 月とは思えない猛暑のなかで競技が展開されました。

初日は、焼走りキャンプ場で開会式を開催、高橋正部長の挨拶、吉田春彦県山岳協副会长の祝辞、八幡平市教育委員会 教育次長の歓迎の言葉、◎審判長の注意事項等のあと競技に入った。

好天のなか、標高約 1,200m 噴出口往復の全装備行動で体力審査が行われた。二日目の 5 月 31 日は、午前 5 時競技開始。残雪と新緑の中での行動、つるはしからの残雪を踏みしめ平笠避難小屋

経由で岩手山頂へ。雪渓の急登も全チーム安定したステップで高度を上げる。早池峰山や姫神山そして裏岩手連峰の眺望に癒されながらの行動。読図等の一確認、到着後は装備点検、幕営技術等の審査が行われました。

第3日目は、閉会式で成績発表と表彰式が行われた。結果は、次のとおり。

	男子団体	女子団体
1位	岩手高校	盛岡第一高校
2位	盛岡工業高校	平館高校
3位	宮古高校	

高校総体登山競技は、4人のチームワークのもと体力、計画書、天気図、幕営技術、観察、読図、歩行技術、救急対応等体力、知力、気力のまさに安全登山そのものを総合的に競う競技です。

優勝した男子岩手高校、女子盛岡第一高校は、8月8日から神奈川県で開催される全国高等学校総合体育大会「煌めく青春 南関東総体 2014」山岳競技に本県代表として出場します。皆さんのお援をお願いします。

日山協山岳共済へ加入しましょう。

今年も、山岳遭難事故への備えのため日山協山岳共済保険がスタートしました。

万一の事故に備えて日山協山岳共済会員となって山岳遭難・捜索保険に加入しましょう。「登山コース」または「ハイキングコース」などがあります。

今年からハイキングコースでも屋内のクライミング、屋外の人工壁におけるクライミング、ボルダリングは本コースの補償は対象になっています。

詳しくは、日本山岳協会山岳共済事務センター(03-5958-3396)若しくは山岳協会事務局へお問い合わせください。

平成26年度第4回常任理事会 26/6/11

◆ 事務局

- ・平成26年度岩手県教育表彰受賞者候補の推薦について
- ・東北ブロック会議・研修会の日程及び会場について

◆ 事業部

- ・県民体育大会及び国体選手選考会について
- ・トレイルランニング大会について
- ・クライミング選手権大会について

◆ 指導部

- ・日山協指導委員総会・研修会報告
- ・残雪期講習会報告

◆ 登山普及部

- ・日本の名峰登山 2014 両神山・雲取山報告
- ・その他

◆ 選手強化部

- ・長野国体リハーサル大会報告

◆ 国体推進部選手強化部

- ・国体関連会議等(報告)
- ・その他

◆ 高体連

- ・第55回県高校総体登山競技報告

経過報告

4/12(土)	指導員総会
4/24(日)	国体盛岡市実行委員会 第1回常任委員会
4/24(日)	平成26年度岩手県体育協会 第1回競技団体担当者会議
4/24(日)	参与会お花見会
4/26(土)-27(日)	岩手山八合目避難小屋切替
4/29(火)	クライミング認定会
4/29(火)	滝沢市山岳協会50周年記念祝賀会
5/12(月)	平成26年度八幡平国立公園協会 定時総会
5/14(水)	第3回常任理事会
5/16(金)-18(日)	高体連登山基礎講習会(前期)
5/17(土)-18(日)	東北六県山岳連盟協議会
5/24(土)-25(日)	残雪期講習会・研修会
5/25(日)	平成26年度日山協定時総会
5/28(水)	岩手国体第1回競技運営担当者会議
6/2(月)	希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 実行委員会第2回総会
6/5(木)-8(日)	日本の名峰登山2014
6/7(土)-8(日)	長崎国対リハーサル大会
6/11(木)	第4回常任理事会
6/14(土)-15(日)	ボッカ大将
6/22(日)	リード選手権大会

今後の予定

6/28(土)-29(日)	県民体育大会及び国体選手選考会
7/1(火)	岩手山山開き
7/19(土)	加盟団体交流会
7/20(日)	トレイルランニング大会
7/25(金)-27(日)	東北総合体育大会山岳競技
8/3(日)	沢登講習会
8/24(日)	国体役員養成研修会
8/27(水)	第5回常任理事会